取扱説明書

ST-CS31-B キャスター付スタンド

安全上のご注意　必ずお守りください

お買い上げありがとうございました。

ご使用の前にこの取扱説明書とディスプレイの取扱説明書をよくお読みください。
特に「**安全上のご注意**」は必ずお読みください。
お読みになった後は、いつでも取り出せる場所に大切に保管してください。

設置工事及び取付に関しては販売店及び工事専門業者にご相談ください。

・シャープNECディスプレイソリューションズ　インターネットホームページ
NECディスプレイについての説明、新製品情報など
https://www.sharp-nec-displays.com

お使いになる人や他の人への危害、物的損害を未然に防止するため、
必ずお守りいただきたいことを、次の表示で区分しています。

⚠警告 この表示の欄は「死亡または重症を負うことが想定される危害の程度」です。

お守りいただきたい内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。

⃠	この絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。
❗	この絵表示は、必ず実行していただきたい「指示」内容です。
⚠	この絵表示は、気をつけていただきたい「注意」内容です。

●お問い合わせ

相談窓口

NECモニター・インフォメーションセンター
フリーコール：0120-975-380 受付時間：月～金曜日　9:00～18:00 （祝日、その他特定日を除く） 携帯電話・PHSからでもご利用いただけます。

修理相談窓口

NECビジネスPC修理受付センター
フリーコール：0120-00-8283 携帯電話、PHS、もしくはIP電話など、フリーコールをご利用いただけないお客様はこちらの番号へおかけください。 0570-064-211（通話料お客様負担） 受付時間：月～金曜日　9:00～18:00 （祝日、その他特定日を除く）

シャープNECディスプレイソリューションズ株式会社

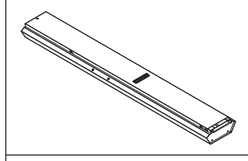
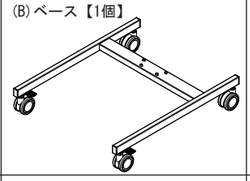
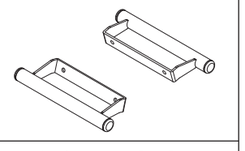
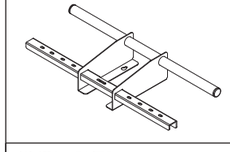
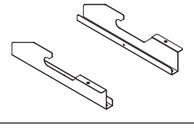
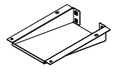
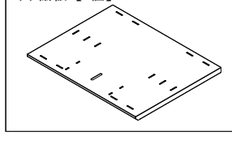
⚠警告

⃠
- 本製品は、NEC製ディスプレイを対象とした製品です。
それ以外のディスプレイを取り付けると、ディスプレイや本製品の落下などによる破損・けがの原因となります。
※取付対象ディスプレイの最新情報は弊社ホームページにてご確認ください。
https://jpn.nec.com/products/ds/display/option/sp-st/index.html#casterst
- ディスプレイを本製品に取り付け、取り外しの際は4人以上で作業を行ってください。指示人数未満での作業はディスプレイや本製品の落下・転倒などによる破損・けがの原因となります。
- すべての取付作業が終わるまで、ディスプレイ等の電源コードを電源コンセントに挿入しないでください。また、電源コードを配線する際には、挟んだり、無理に引っ張ったり折り曲げたりしないでください。コードが破損して火災・感電の原因となります。
- ディスプレイの設置後は、ネジを緩めたり、はずしたりしないでください。ディスプレイや本製品の落下・転倒などによる破損・けがの原因となります。メンテナンスのためにネジを緩めたり、はずす必要がある時は販売店や工事店にご相談ください。
- 本製品の改造・変更は行わないでください。ディスプレイや本製品の落下・転倒などによる破損・けがの原因となります。
- 壊れた部品を使用しないでください。ディスプレイや本製品の落下・転倒などによる破損・けがの原因となります。万一、部品が壊れた場合は販売店にご相談ください。
- 本製品を傾斜した面、不安定な面に設置しないでください。ディスプレイや本製品の落下・転倒などによる破損・けがの原因となります。
- ディスプレイの使用温度・湿度範囲を超える環境で使用しないでください。また、酸・アルカリ・油・水周りなどの特殊環境で使用しないでください。
- 乱暴な取り扱いや用途以外の使用はしないでください。ディスプレイや本製品の落下・転倒などによる破損・けがの原因となります。
- キャスターで機器コード類を踏みつけないでください。コードが破損して火災・感電の原因となります。
- ディスプレイ受には耐荷重58kg、棚板には耐荷重10kgを超える物をのせないでください。ただし、ディスプレイの質量およびオプション棚板、カメラ台などにのせるすべての物の質量が73kgを超えないようにしてください。ディスプレイや本製品の落下・転倒などによる破損・けがの原因となります。
- 棚板の端に体重をかけたり、重い物をのせないでください。機器や本製品の落下・転倒などによる破損・けがの原因となります。
- ディスプレイを取り付けた状態で、屋外で使用しないでください。屋外でディスプレイを使用すると、故障の原因となります。
- 本製品を5cm以上持ち上げたり、5cm以上の段差を乗り越える走行をさせないでください。ディスプレイや本製品の落下・転倒などによる破損・ケガの原因となります。
- エアーコンディショナーの吹き出し口、吸い込み口のそばには設置しないでください。火災の原因になることがあります。
- 移動の際は、棚板やオプションカメラ台の上に物を乗せて移動しないでください。
機器や本製品の落下・転倒などによる破損・けがの原因となります。

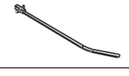
❗
- 安全確保のため、ボルトやネジ類は所定の場所に確実に締め付けてください。
- ディスプレイの固定は、記載している手順通りに行ってください。
- 設置の際は、必ずキャスターをロックしてください。
- 移動するときは2人以上で行い、必ずキャスターのロックを解除してから移動してください。

⚠
- 移動の際は段差のある場所、凹凸のある場所で本製品及びディスプレイに衝撃が加わらないよう注意してください。移動は必ず2km/h以下で行ってください。
- ネジ・ボルトをフック部に差し込む、またはフック部を金具に引っかける時は、確実にフック部に入っていることを確認してください。ディスプレイや本製品の落下・転倒などによる破損・けがの原因となります。
- 誤使用（取付、取扱不備を含む）での転倒等による人身傷害や物的障害に関しては当社は一切の責任を負いません。
- 天災による事故、損傷等に関しては当社は一切の責任を負いません。
- この製品を第三者に譲渡する場合は、この説明書も共に譲渡し、よく読んでから使用してください。
- 使用中にジョイント部品やネジのゆるみによるガタツキが生じた場合は、直ちに使用を中止し、あらためてネジを締め直す必要があるので、販売店または工事専門業者にご相談ください。
- キャスター破損等により異音が発生した場合は使用を中止し、 販売店に連絡してください。
- ワックス清掃をされる場所に設置される場合は、キャスターの劣化にご注意ください。

●構成部品

(A)支柱【1個】 	(B)ベース【1個】 	(C)ハンドル【２個】 
(D)ディスプレイ受【1個】 	(E)ディスプレイ支持金具【L/R各1個】 	(F)棚板ブラケット【1個】 
(G)棚板【1個】 		

●部品袋

(a)六角穴付ボタンボルト（M8×60）【4本】 	(b)バネ座金（呼び8）【4個】
(c)平座金（呼び8）【4本】 	(d)十字穴付ナベ小ネジ（M6×16）【20本】
(e)化粧ネジ（M6×10）【1本】 	(f)配線結束バンド【3本】 
(g)六角L型レンチ【1個】 	

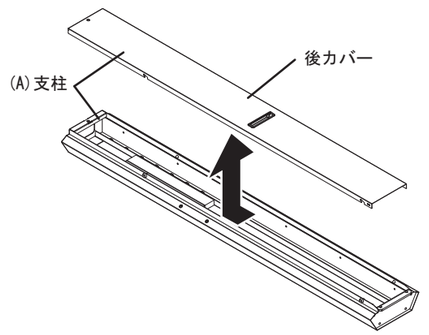
●ディスプレイ固定用ネジ袋

セムス小ネジ（M6×16）【4本】 セムス小ネジ（M6×20）【4本】 セムス小ネジ（M8×22）【4本】 	変換スペーサー【4個】

組立を始める前に
- 組立はカーペットの上や毛布などを敷いて作業し、床や製品を傷つけないように注意してください。
- 組立の前に必ず構成部材、部品袋、ネジ袋、完成図を確認してください。
- 組立は必ず2人以上で作業してください。転倒や部品の落下によるけが、破損のおそれがあります。
- イラストは実物とは多少異なります。

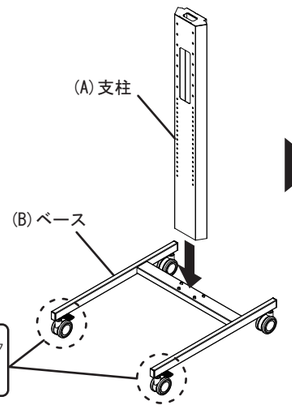
プラスドライバー（大）をご用意ください。

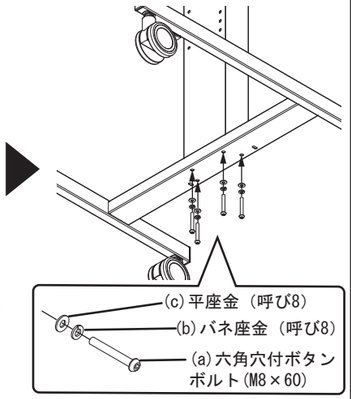
1 支柱の後カバーを外します。



❗ ベース前側のキャスターをロックしてください。

2 ベースに支柱を立てて、下から六角穴付ボタンボルト(M8×60)4本で固定します。
※ボルトにはバネ座金（呼び8）と平座金（呼び8）をセットします。

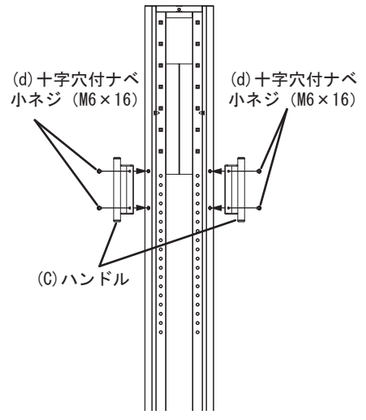


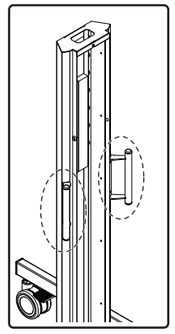


❗ しっかりと締め付けてください。ディスプレイやスタンドの落下・転倒による破損・けがの原因となります。

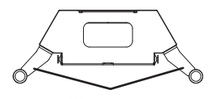
ボルトの取り付けには、付属の六角L型レンチを使用します。

3 支柱の後側左右にハンドルを十字穴付ナベ小ネジ（M6×16）各2本で固定します。

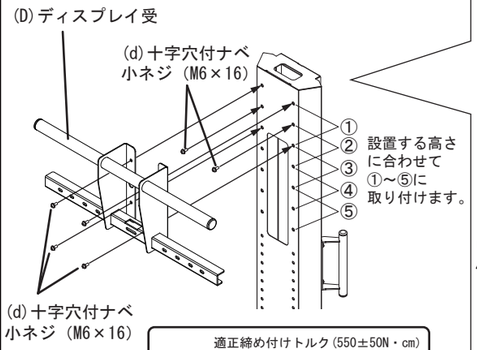




真上から見た図

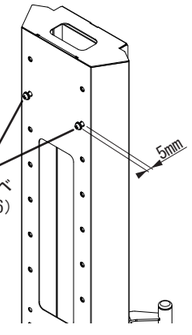


4 支柱にディスプレイ受を取り付け、十字穴付ナベ小ネジ（M6×16）6本、適正締め付けトルク(550±50N・cm）で固定します。
※設置するディスプレイの高さに合わせて、ディスプレイ受の取り付け位置を5段階で調整できます。

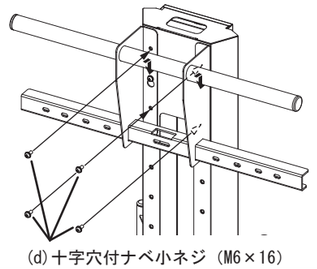


❗ 適正締め付けトルク(550±50N・cm)で固定します。
ディスプレイやスタンドの落下・転倒による破損・けがの原因となります。

①中段の十字穴付ナベ小ネジ(M6×16)2本を5mm程度隙間を空けて仮止めします。

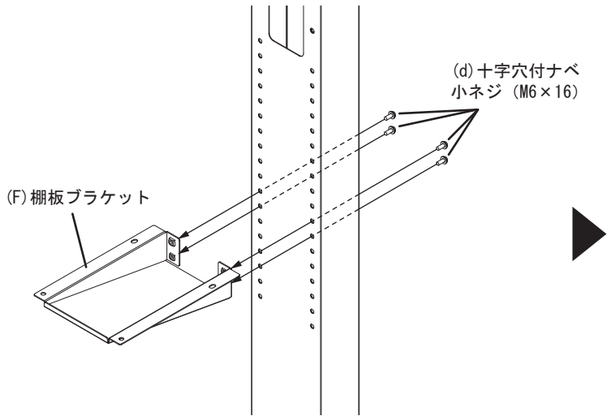


②ディスプレイ受を中段の十字穴付ナベ小ネジ（M6×16）に引っ掛け、上側と下側の十字穴付ナベ小ネジ(M6×16)を固定します。その後、中段の十字穴付ナベ小ネジ(M6×16)も締め付けます。
6本の適正締め付けトルクは(550±50N・cm)です。

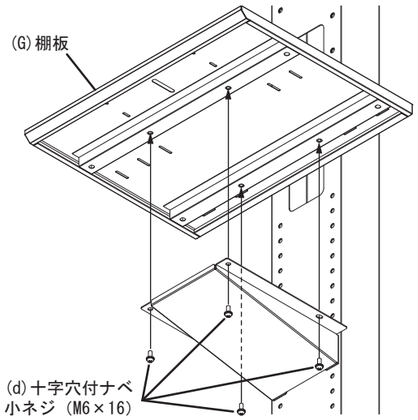


5 棚板を支柱に取り付けます。

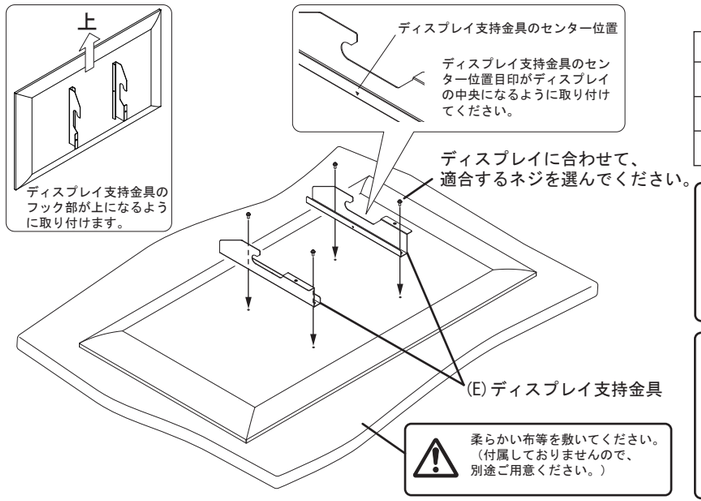
①設置する棚板の高さに合わせて、棚板ブラケットを取り付け、後側から十字穴付ナベ小ネジ（M6×16）4本で固定します。



②棚板ブラケットに棚板を載せ、下から十字穴付ナベ小ネジ（M6×16）4本で固定します。



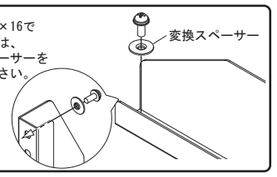
6 ディスプレイにディスプレイ支持金具を取り付け、最適なネジで固定します。



●ディスプレイの取扱説明書に記載の適切なネジを用いてください。

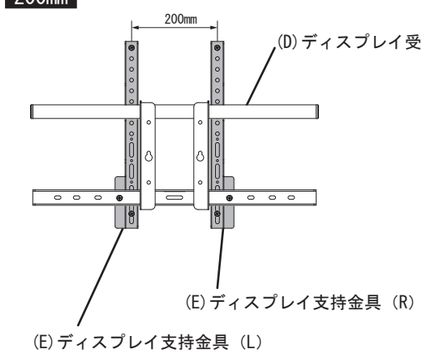
使用するネジ	ディスプレイに挿入される量
セムス小ネジM6×16	約10mm
セムス小ネジM6×20	約14mm
セムス小ネジM8×22	約16mm

・長すぎるネジを使用した場合ディスプレイ内部の基板を破損する恐れがあります。
・ディスプレイのネジ穴周辺がへこんだ形状のものや、ディスプレイ固定用ネジの長さが長い場合は、最適な樹脂ワッシャーをディスプレイとディスプレイ支持金具の間にはさんで、4箇所ネジで固定してください。
・取り付けの際はディスプレイの取扱説明書を参照してください。

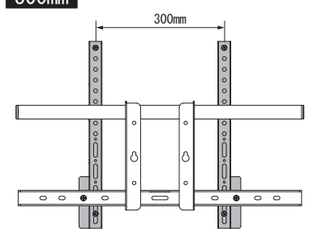


ディスプレイの取付ネジ穴寸法に合わせて、取り付け位置を調整します。

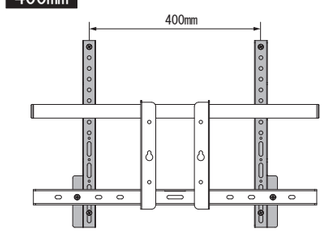
200mm



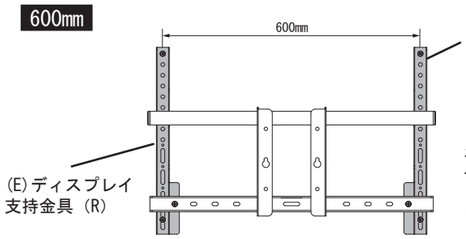
300mm



400mm



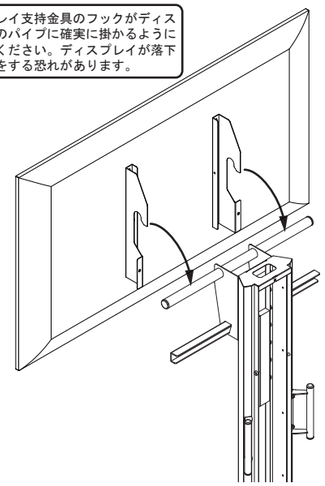
600mm

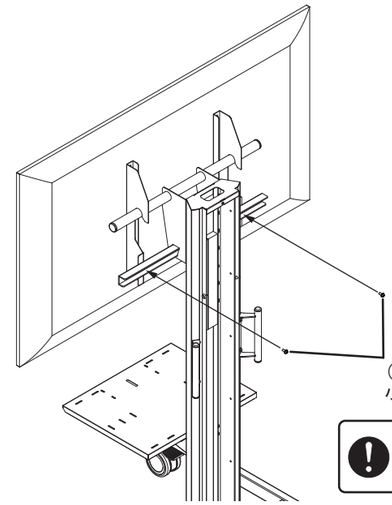


ネジピッチが600mmの場合は、(E)ディスプレイ支持金具の（L）と（R）を逆にして取り付けてください。

7 ディスプレイ支持金具をディスプレイ受のパイプ部分に引っ掛けて、後側から十字穴付ナベ小ネジ（M6×16）2本で固定します。

ディスプレイ支持金具のフックがディスプレイ受のパイプに確実に掛かるように作業してください。ディスプレイが落下してけがをする恐れがあります。

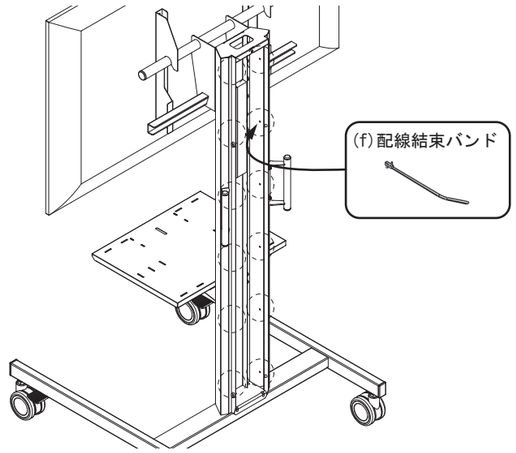




しっかりと締め付けてください。ディスプレイやスタンドの落下・転倒による破損・けがの原因となります。

8 電源コードや信号ケーブルを取り付けます。

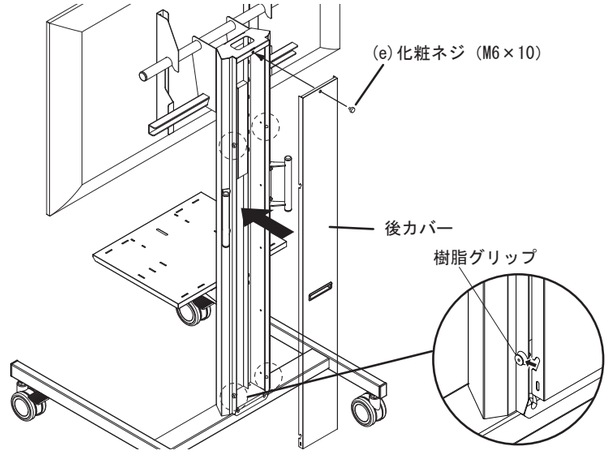
配線は支柱の配線保護材から支柱の内部へ通し、配線結束バンドで固定して支柱と後カバーの隙間（最下部）から外に出します。
※支柱内側の側面に配線結束バンドを取り付ける穴が左右6か所ずつあります。（配線結束バンドは3個付属しています）

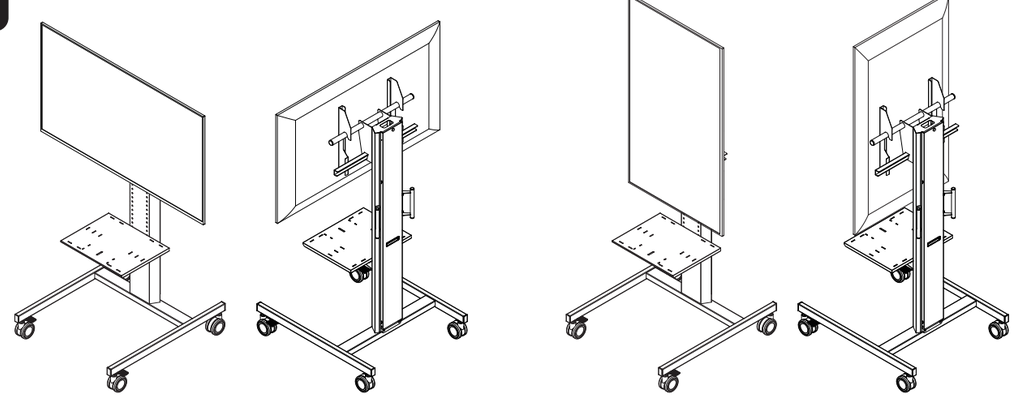


配線結束バンドを取り付ける際、コードを無理に引っ張ったり折り曲げたりしないでください。また、ケーブルの張り具合に十分な余裕がないと、機器やコードの破損の原因となります。

9 後カバーを支柱に取り付け、化粧ネジ（M6×10）で固定します。

※支柱の背面に左右2個ずつ後カバー引っ掛け用の樹脂グリップに、後カバーの切り欠き部を引っ掛けて、化粧ネジ（M6×10）で固定します。



・後カバーの4箇所の切欠きにしっかり樹脂グリップが引っ掛かっていることを確認してください。
・取り付け時に指などを挟まないように注意してください。

完成